

ロックを
デザインする男
サカグチケン
dead start

サカグチケン

「サカグチケンは

爆発だ!

今井寿 (BUCK-TICK)

音楽CDジャケットのアートワークを
300点以上手がけたロックアートディレクター
初の激論集!

まえがき 藤沼伸一 (アナーキー)

ロックをデザインする男

サカグチケン

dead start

サカグチケン

星海社

256



SEIKAISHA
SHINSHO

本書の中には、80―90年代の時代背景を反映した差別的な語句や、人、性別、文化に対する否定的かつ不適當な表現があります。しかし、著者と編集部はこのような差別に対して反抗し抗う意図のもと、当時を語るために必要なものとして掲載しています。

本書の人名は敬称略とさせていただきます、地名、固有名詞の表記は基本的に慣例に従っています。

目次

まえがき 5

第1章 1964年―1989年 9

第2章 1990年―1999年 49

第3章 2000年―2022年 203

巻末付録 サカグチケン・プロフィールとサカグチケンファクトリーの主な仕事 267

第 1 章

1964 年—

1989 年

初期衝動

「オレが今までどんな音楽と向かい合って、音楽をパツケージするアートワークの仕事についたか……」
って話をしようと、思う。

小学生時代

オヤジは船乗りで、遠洋漁業ってヤツ。船乗ったら1〜2年くらい帰ってこないし、オフロはずうーっと仕事、仕事な人。だから、弟が登場するまでは物心ついた頃から家で独りで留守番して過ごすことが多かったかな。独りっつもんに、すごい慣れちゃった。レコード聴いて過ごしたり、TVのヒーローと過ごしたり、絵描いてたり……。小学校4年の時に、サッカーって友達ができるまでは、ほんと独りっきりのイメージしか……。ない。サッカーがきつかけで、みんなと練習、試合や遠征とか行くようになって……。ムードメー

れた……から、ね！ 知らねえ先輩とか後輩からも、『KISS』好きなんだー？ なんて声かけられるようになった。友達なんか、『KISS』のジーンのものまねして、灯油を口から吹き出して、年中キャンプファイヤーやるようになったちゃうし……。

『KISS』は頑張って全部LP揃えて、『AEROSMITH』『Queen』『LedZeppelin』……いろいろ聴いた。

『The Rolling Stones』とか『The Beatles』にも、興味あったから、友達のアニキがメチャクチャ洋楽ファンでLPコレクターだって話を聞いて！ そこんちアニキが居ないとき溜まるようになったんだよ。

そんな毎日で、初期衝動！ を、おぼえた事件があった。友達が『NEVER MIND THE SEX PISTOLS』って書いてある黄色のジャケットの輸入盤を買ってきたのだ！ 『SEX PISTOLS』ってもしかしたら、破れたスーツ着て、ピョンピョン跳ねてるバンド？ TV。それも、NHKで海外の若者は今……っていう感じの番組で以前レポートされてたイギリスのヤツじゃ、ねーかー！ 何なんだろうっ。

さっそく、針を落としてみたら、Z a ! Z a ! Z a ! Z a ! Z a ! Z a ! Z a ! Z a ! Z a !
メチャクチャなパワー！ じゃ、ねーのっ!! なにい！ こいつは!! って。それから

『SEX PISTOLS』の毎日になっちゃった。ジョニーの聞いたことのない歌い方と、その声。BASSのシド。カッチョイイし！『MY WAY』とかふざけて歌ってるし。っとか言うてたら、恋人殺しちゃうわ、死んじゃうわ……一瞬で解散しちゃった。

PUNK ROCKって呼ばれたBANDはみんなカッコ良くって！『THE CLASH』とか『JAM』『999』『Damned』『T.R.B.』……にも、ハマった！ PUNK ROCKー！

さすがに、この初期衝動！の中に、あの黄色のジャケット！がオレの中に、残った。うわッ！こりゃ、できる！オレでもデキル！

それでさ、中学2年の終わりに近づくことと進路のこととか先生に聞かれるじゃない？オレはすかさず、「レコードのジャケットを作る人」になるって答えた。で！「レコードのジャケットを作る人」になるために行く高校は？って聞いて。デザイン科のあるところに決めた！

高校生時代

1980年に日本でも『SEX PISTOLS』の曲『ANARCHY IN THE U.K.』から連想できるバンド『アナキー』がデビューした！当時メンバー全員19歳。オレより3つくら

い上で、わかりやすい表現でパンクロック歌ってくれたし、喋ってくれた。

で、さっそく大阪までLIVEに行った。関西の親衛隊のヤツラが特攻服着て、思いおもいの髪型して、ツツパラかしてた。おまけに、ボーカルのシゲルが「じゃ、いくよ！ オーケイッ！」って叫んだ瞬間、舞台の上に客が押し寄せた。今じゃ考えられないけど、ステージの上は、人、ひと、ヒト!! 『アナーキー』と見に来てるはずの客で、うまっちゃった。客席の椅子は壊れちゃった。「メンバーと客は、一体となって……」と、よくLIVEのことを語られたが……あの状況だと『アナーキー』のメンバーってキツかったんじゃないか？ それも、LIVE初体験だった！ 心の中が、ますます、燃え上がってきて「うわッ！ こりゃ、できる！ オレでもデキル！ やれば、できる！」って、ますます、「レコードのジャケットを作る人」それも、『アナーキー』のLP!! っていう目標に向かって頑張るようになった！

学校の課題も、ますます音楽に関係するものばかりモチーフに選ぶようになった！ 提出物は、『SEX PISTOLS』『THE CLASH』とか『アナーキー』をモチーフにしたものだけ。

友達集めてアナーキー親衛隊をつくったり、パンクバンド『革命』をつくって歌ったり、

ステッカー作って売ったり、腕章作って売ったり、LIVE会場借りてチケット売ったり
……h a ~ ! もう、商売しちゃってる！

高校3年の時、地元でLIVE TOURで『アナキー』がやって来た。なんとして
も、メンバーに直接会おうと、親衛隊のみんなとメンバーが会場に入ってくるのを待った。
メンバーがやって来た時は緊張してしまっただが、喋りかけたらイメージしてたとおり、気
さくに応^{こた}えてくれた！ もちろん、オレらはガキの集団だけど。ほんと、気さくな、アニ
キのように。

「レコードのジャケットを作る人」になるには？ って聞いたら……「まずは！ 東京こ
なくっちゃ！ 話んならねーよう！」って！ もちろん、LIVE中も頑張ったが、メン
バーが入った居酒屋にゾロゾロくっついて行っちゃー、いろいろ喋った。まだ呑めない酒
も呑んだ。今、あんな気さくな、アニキって少なくなっただと思う。……ほんと、タレン
トじゃ、なくてパンクロック！ のイメージね。これが。

高校3年になって、進路のことで先生に呼ばれてさ、「サカグチ、どーする？」なんて、
言われて。じゃ、てんで！ 自信満々で「まずは！ 東京行かなくっちゃ！ 話んならね
ーよう！ で、レコード会社！」って、答えたら、「サカグチ、レコード会社は大卒しか採

用してないよ」なんて言うから『アナキー』だって高校中退なのにーって、食い下がって。でも、ミュージシャンは世界が全然違うのって……。なんだ、そりゃ。だったら、ま
ずへ高卒でOK！ 東京勤務で、給料の高いところ！って条件で求人を探して、就職試験
を受けることにした！ それで、できる限りやって！ 無事内定をもらった！ まずは、
その会社で一番のグラフィックデザイナーを目指すことにした。1982年3月！ サカ
グチケン！ 香川県立高松工芸高等学校デザイン科を卒業！

制作協力

●まえがき

藤沼伸一／ギタリスト

1980年アナーキーのギタリストとしてデビュー以来、その独自のギタースタイルが様々なアーティストから評価されている。Player誌上では日本の5大ブルースギタリストと紹介されるなどジャンルに縛られることなくパンク、ロック、ブルース等、様々なギタースタイルが好評を得ている。

(ホームページ <http://bell-sounds.com/shinichi/>)

●間奏～あとがき

佐倉康彦／株式会社ナカハタ代表取締役

コピーライター、プランナー、クリエイティブディレクター

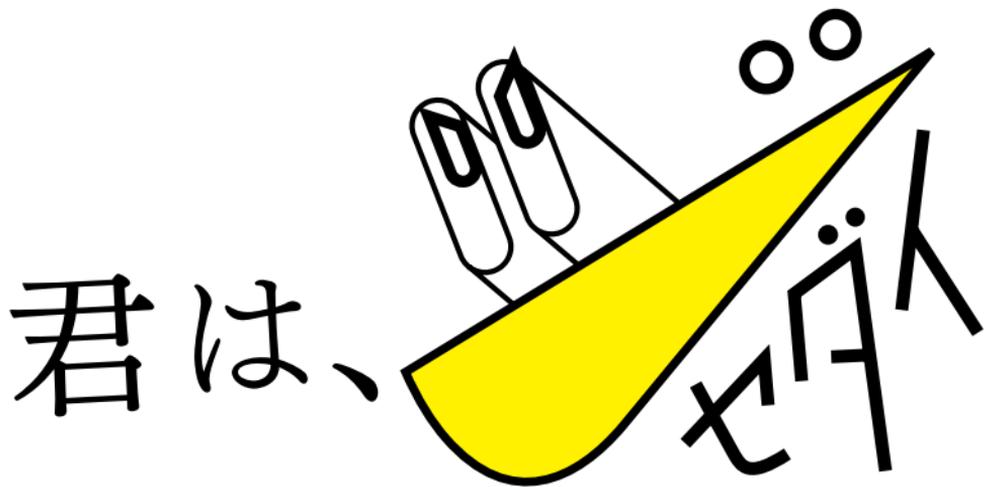
1963年生まれ。リクルート、マドラコミュニケーションズ、サン・アド、博報堂C&D、博報堂を経て、仲畑貴志氏とともにナカハタ設立に参加。現在に至る。代表作に、サントリー ザ・カクテルパー「愛だろ、愛っ。」、イザック「大好きというのは、差別かもしれない。」、リクルート卒おめ「卒業って、出会いだ。」、日清食品「おいしいの、その先へ。」、PERSOL「はたらいて、笑おう。」、niko and...「ひとり、ふたり、ひかり。」、山田洋次監督作品・男はつらいよ ～おかえり寅さん～「ただいま。この一言のために、旅に出る。」など。

●プランニング

野村ゆかり／サカグチケンファクトリー株式会社

Special Thanks

**サカグチケン、
サカグチケンファクトリーに
関わるすべての皆さまに、
感謝いたします。**



君は、

ジセダイ

何と闘うか？

<https://ji-sedai.jp>

「ジセダイ」は、20代以下の若者に向けた、**行動機会提案サイト**です。読む→考える→行動する。このサイクルを、困難な時代にあっても前向きに自分の人生を切り開いていこうとする次世代の人間に向けて提供し続けます。

メインコンテンツ

ジセダイイベント

著者に会える、同世代と話せるイベントを毎月開催中！ 行動機会提案サイトの真骨頂です！

ジセダイ総研

若手専門家による、事実に基いた、論点の明確な読み物を。「議論の始点」を供給するシンクタンク設立！

星海社新書試し読み

既刊・新刊を含む、すべての星海社新書が試し読み可能！

マーカー部分をクリックして、「ジセダイ」をチェック!!!

行動せよ!!!